

平成30年2月8日

各 位

会社名 サイボウズ株式会社  
本店所在地 東京都中央区日本橋二丁目7番1号  
代表者の役職氏名 代表取締役社長 青野 慶久  
(コード番号4776 東証第一部)  
問い合わせ先 IR担当  
電話番号 03-4306-0808 (代表)

## 連結業績予想および個別業績予想の修正、 並びに、特別損失・営業外費用の発生（個別決算）に関するお知らせ

当社は、平成29年12月27日に公表した平成29年12月期通期の連結業績予想、および、個別業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、平成29年12月期の個別決算において、下記の通り特別損失及び営業外費用を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 連結業績予想の修正

(1) 平成29年12月期 通期連結業績予想数値の修正（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成29年12月27日公表)	百万円 9,450 ～9,550	百万円 670 ～860	百万円 700 ～880	百万円 280 ～410	円 銭 6.10 ～8.94
今回修正予想(B)	9,502	802	821	414	9.03
増減額(B-A)	52 ～▲48	132 ～▲58	121 ～▲59	134 ～4	—
増減率(%)	0.6% ～▲0.5%	19.7% ～▲6.7%	17.3% ～▲6.7%	47.9% ～1.0%	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成28年12月期)	8,039	515	587	305	6.67

(2) 業績予想修正の理由

売上高、営業利益および経常利益につきましては、当初想定していたレンジ内の水準となる見通しです。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回発表予想時は簡便的に計上していた法人税等の金額を確定させた結果、前回発表予想に比べて4百万円～134百万円増加し、414百万円となる見通しです。

## 2. 個別業績予想の修正

(1) 平成29年12月期 個別業績予想値の修正 (平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成29年12月27日公表)	百万円 9,270 ～9,370	百万円 1,100 ～1,290	百万円 300 ～430	円 銭 6.54 ～9.37
今回修正予想(B)	9,326	1,169	364	7.94
増減額(B-A)	56 ～▲44	69 ～▲121	64 ～▲66	—
増減率(%)	0.6% ～▲0.5%	6.3% ～▲9.4%	21.3% ～▲15.3%	—
(ご参考) 前年同期実績 (平成28年12月期)	7,756	401	144	3.15

(2) 業績予想修正の理由

個別業績につきましては、全て前回発表予想値のレンジ内の水準となる見通しです。

## 3. 個別決算における特別損失及び営業外費用の計上

(1) 特別損失及び営業外費用の内容、発生理由

当社は、平成29年12月27日に公表した平成29年12月期通期の連結業績予想、および、個別業績予想において、連結子会社であるKintone Corporation(米国)の株式について減損処理を行う見通しであることをお知らせしましたが、本日開催の取締役会において、計上金額が確定いたしましたので、お知らせいたします。

当社が保有する関係会社株式のうち、連結子会社であるKintone Corporationの株式について、減損処理を行い、関係会社株式評価損400百万円を特別損失に計上いたします。同時に、Kintone Corporationへの貸付金の一部に対して貸倒引当金を設定し、貸倒引当金繰入額156百万円を営業外費用に計上いたします。これは、Kintone Corporationによる米国での事業は投資フェーズにあり、損失が一時的に積み上がったことによるものです。しかしながら、当社といたしましては、長期的には米国市場での成長可能性があると考えており、投資に対する回収見込は十分であると判断しておりますので、引き続きKintone Corporationを通じて米国への投資を行っていく予定です。

(2) 業績に与える影響

上記の特別損失及び営業外費用は、「2. 個別業績予想」に織り込んでおります。なお、連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以上